

県と公社等の委託事業に係る随意契約状況調査票(平成27年度)

部等名:企画部
課名:科学技術振興課

公社等名:公益財団法人沖縄科学技術振興センター

No.	委託業務名	委託業務内容	契約額(千円)	随意契約の方法			随意契約の理由	再委託の有無	再委託の理由	県の担当課
				1者随契	相見積	プロポーザル				
1	知的クラスター形成に向けた研究拠点構築事業委託業務	沖縄における知的クラスター形成に向けて研究交流を促進させるため、研究拠点(オープンリサーチセンター)の管理運営や、共同研究事業を実施する。	230,566	○			平成22年度にプロポーザル方式により委託先を決定した研究事業であり、継続して研究開発及びコーディネートを行う必要があることから、本委託業務の推進に必要な実績、技術及びノウハウを有する同財団と随意契約を行った。	○	共同研究により県内外大学や研究機関、企業の研究交流を促進しネットワーク構築を図るため、専門知識や技術を有する機関に再委託した。	科学技術振興課
2	知的クラスター形成に向けた研究拠点構築事業(沖縄生物資源活用戦略策定業務)委託業務	沖縄が有する資源を有効活用していく戦略として、関係機関や有識者等と協議を重ねながら、「おきなわ生物資源活用戦略」を策定する。	16,064			○	微生物やゲノム等の科学分野及び生物多様性条約に準じた利用契約に関する事など、複数の専門分野の知識が必要であることなどから、プロポーザル方式による選定を行った。		-	〃
3	沖縄科学技術イノベーションシステム構築事業(出口志向型研究支援業務)委託業務	沖縄科学技術大学院大学、琉球大学、沖縄工業高等専門学校等の高度な研究ポテンシャルを産業振興へと繋げるイノベーションシステムを構築する。	48,102			○	県内大学等の研究シーズの収集や企業とのマッチング等、より効果的、効率的な手法で実施する必要があることから、プロポーザル方式による選定を行った。	○	県内研究シーズを活用した新事業・新産業の創出を促進するため、企業ニーズを踏まえた基礎研究を実施する大学等に対し再委託した。	〃

4	沖縄科学技術イノベーションシステム構築事業(沖縄科学技術振興ロードマップ策定業務)委託業務	国際的な「知的・産業クラスター」の形成に向けた取組を加速化させるためのロードマップの策定を行う。	17,092			○	ロードマップの作成にあたっては、県内外のクラスター形成にかかる幅広い見識を有していることなどが必要であることから、プロポーザル方式による選定を行った。		—	〃
5	沖縄感染症研究拠点形成促進事業委託業務(ウイルスワクチンを安心安全に生産するための先端遺伝子工学技術の開発)	感染症をテーマ(創薬開発)とした共同研究委託業務	52,000			○	感染症研究拠点形成を指していく上で、研究の活性化及び研究ネットワークの拡充を図る必要があり、専門的な知識が必要となることから、プロポーザル方式による選定を行った。	○	感染症に関する共同研究によりネットワークの形成と研究体制の構築を図るため、専門知識や技術を有する機関に再委託した。	〃
合計			363,824	1	0	4		3		